

令和6年度第2回学校運営協議会議事録

さいたま市立大砂土東小学校

- 1 日時・場所 [日時] 令和6年11月20日(水) 10:00～12:00
[場所] 第一会議室

- 2 出席 委員長 山田 和幸 (堀崎町自治会長)
副委員長 中浜 邦夫 (東大宮自治会長)
委 員 畑中 俊一 (大和田町自治会長)
山岸 利恵 (大砂土東地区民生委員・児童委員)
岡本 清夫 (大和田銀座商店会 会長)
武藤 博昭 (学校法人梅の木学園 福寿幼稚園 理事長)
倉林 弥生 (大砂土中学校 校長)
佐野 大 (大砂土東小学校PTA会長)
武田 泰之 (大砂土東小学校長)
若林 克彦 (大砂土東小学校教頭)
河地 洋明 (大砂土東小学校教頭)
西川 和利 (学校地域連携コーディネーター)

欠席 委 員 大河戸 千鶴子 (大砂土東地区自治会連合会 顧問)
高島 友行 (交通指導員)
岩井 由起子 (大砂土東公民館 館長)

3 次第

- (1) 開会
 - (2) あいさつ
 - (3) 2学期の学校運営について
 - (4) いじめ対策委員会
 - (5) 学校評価について
 - (6) 熟議
 - (7) 授業参観
 - (8) 諸連絡・閉会
- ※地域の方との交流給食

4 議事概要

- (1) 開会

(2) 2学期の学校運営について

① 校長より

- ・ 2学期の学校運営、主な行事について紹介
- ・ 学校安全ネットワーク連絡協議会について

② 委員より

- ・ 校外学習時のバスの停車場所について
- ・ 欠席時のオンライン授業の現状について
- ・ 校内の防犯カメラの設置状況について
- ・ 見沼区役所における3年児童のマインドクラフトでの発表について
- ・ クラブ活動の状況について
- ・ 児童の家庭でのテレビ視聴状況について
- ・ 教職員の児童への温かな声掛けについて
- ・ 自治会行事での児童の様子について

(3) いじめ防止委員会

○生徒指導主任より報告

- ・ 本校のいじめの実態について
- ・ いじめの対応について

○委員より

- ・ いじめの傾向、学年での傾向について
- ・ いじめの認知件数の増加について
学校としては、積極的に認知して初期対応している
- ・ 不登校といじめとの関連について
- ・ いじめの発生場所（校内・校外）について
法令上、一定の人間関係があるものについては対応していく
- ・ 登下校での児童の様子について
- ・ コロナ禍を経ての現在の小学生の人間関係について
- ・ 心を潤す4つの言葉の取組について

(4) 学校評価について

○学校より課題について報告

- ・ あいさつ、読書、歌、運動、家庭学習、友達と協力した学校生活
善悪の判断、地域行事への参加
- ・ 今後、校内で改善策を検討し、実施していく
- ・ 2月の学校運営協議会にて、改善策を報告予定

(5) 熟議

議題：「子どもたち一人ひとりの豊かな感性や人間性をはぐくむ、安全、安心な教育環境づくりについて」

○安全・安心な環境づくり

- ・登下校における門の利用について
 - ・裏門、北門は車が通るため児童は使わない
 - ・門の利用は変えずに、安全を確保する
 - ・東門付近のヒヤリハット・・・通学路の微調整について方法を検討中
 - ・P T A・・・アンケートを実施して分析中。保護者の思いを確認中
 - ・信号、スクールゾーンの設置については検討したが、現状不可
- ・市、関係機関との連携
 - ・赤いゾーン等の申請（見直し）をしてはどうか
 - ・自治会の声で実現している場所もある
- ・人のちから
 - ・交通指導員さんの力
 - ・防犯ボランティアの方々の人数減少を見通した手立て
- ・施設等

○学校安全ネットワーク連絡会について

- ・年間3回実施
- ・構成メンバー 防犯ボランティア、交通指導員、P T A
- ・こども110番の家が増加した
- ・課題・・・あいさつについて（できる子・できない子）
通学路と東門について

上記意見を受け、熟議で出された内容を、学校運営協議会委員自身が行き組むとともに、家庭、地域、学校でさらに広めていく。

（6）授業参観

（7）諸連絡・閉会

5 今後の方向性

- ・安全ネットワーク連絡会とも連携し、引き続き情報を共有し、課題を洗い出し、改善策を検討する。

6 次回開催予定〔日時〕令和7年2月14日（金）10：00～12：00
〔場所〕第1会議室